3.2.2.3.ワンレングス前上がり

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

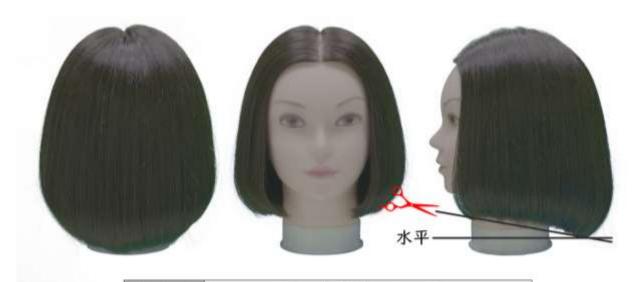
「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR映像教材テキスト【 S3・ワンレングス 前上がり 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

2022年2月版 Verl.03

◆COI「 前上がりの意味 」



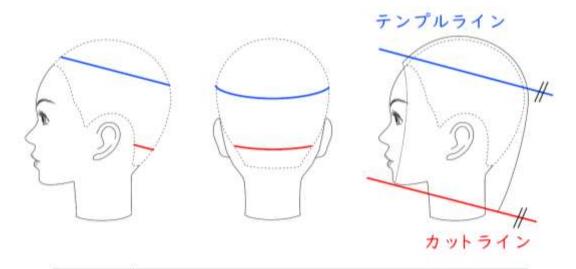
Point シェービングは常にノンテンション

後方が長く、前方が短い、前上がりのワンレングスを切ります。

自然な内巻きに仕上がるよう、 I パネルずつ外側の毛を長く切っていき イングラデーションを入れていきます。

シェーピングの時にテンションがかかりすぎると 上手くイングラデーションが入りません。 シェーピングは、常にノンテンションで行いましょう。

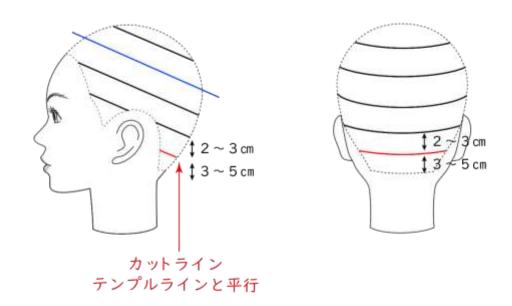
◆CO2 「 ブロッキング 」



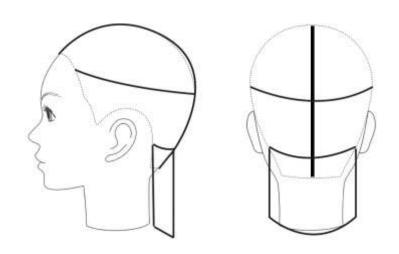
Point テンプルラインとカットラインは平行になる

左右のこめかみをつないだテンプルラインは、 仕上がりのカットラインをイメージして前上がりにとります。 テンプルラインは希望のカットラインと平行に取る。

◆C03 「 ガイドラインとスライスワーク 」

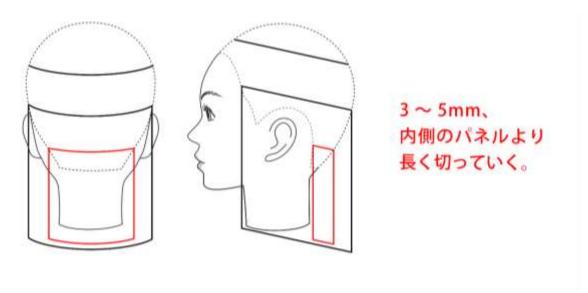


ガイドになるパネルは、3~5 c mの幅で、 テンプルラインと並行に前上がりにとります。 2パネル目からのスライス幅は、2~3 c mで切り進めます。

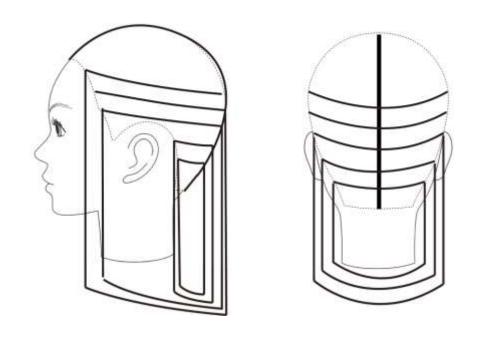


ガイドセクションはテンプルラインと平行

◆CO4 「 イングラデーション 」



自然に落ちる位置にノンテンションでコーミングし、 内側のパネルよりも2~3mm程度長く切っていきます。



シェーピング方向、角度はテンションかけずに落ちる位置でカットする。 ※サイド・トップは特に注意 イングラデーションを各パネル 2~3 mmずつ長く切っていきます。

◆C05 「 カット動画① 」



テンプルラインと平行にガイドラインのスライスを取ります。 スライス線と平行に回りこんで切っていきます。 毎パネル2~3mm前のパネルよりも長くカットしていきます。



動画リンク

◆CO6 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転

イングラデーションが入っているか確認します。



動画リンク

◆CO7 「 カット動画② 」

チェックカット



後方にシェープして、前上がりのカットラインからはみ出る部分を カットする。



動画リンク

◆CO8 「 ワンレングス 前あがり完成 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

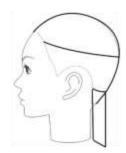
One Length «Round»

≪ブロッキング≫





≪ガイドセクション≫

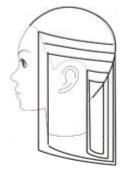




L N G

☆ガイドのスライス幅3~5CM ☆ガイドセクションはテンプルラインと平行 ≪スライスワーク≫

(毎パネル少しずつ長く切るイングラデーション)





☆イングラデーションを各パネル3~5mmずつ 長く切っていく。

☆シェービング方向、角度はテンションかけずに 落ちる位置でカットする。

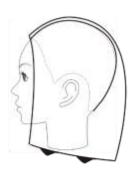
(サイド・トップはは特に注意)

≪プロードライ≫

なるべく癖を伸ばして自然な内巻きにブラシを使って乾かす。

≪チェックカット≫

毛髪を後方にシェーブし、前上がりのカットライン からはみ出した部分をカットする。



,	×	Ŧ	•

3.2.2.4.シェーピングによるグラデーション

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

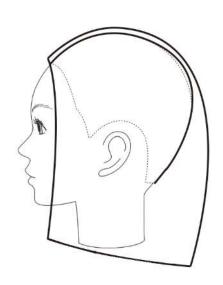
VR映像教材テキストS4・シェーピングによるグラデーション 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

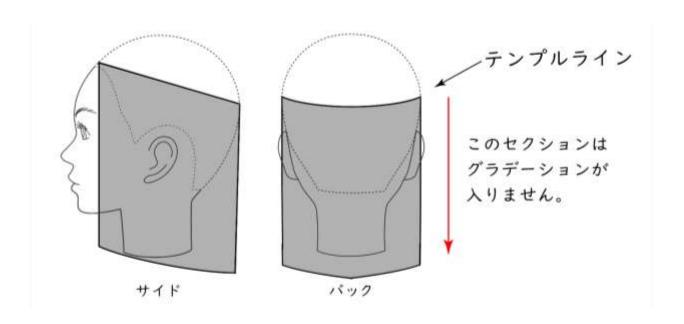
◆COI 「 グラデーションの説明 」



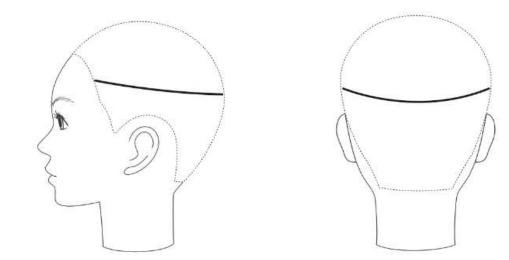
ワンレングス上がりの表面にシェーピングによって グラデーションを入れていきます。



◆CO2 「 グラデーションの入り方 」

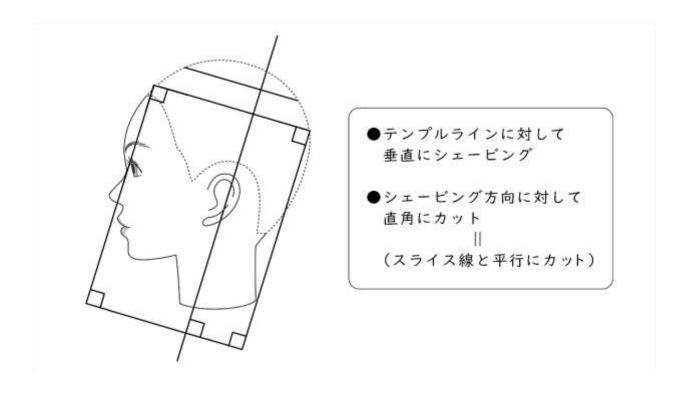


この切り方では、左右のこめかみをつないだテンプルラインより上の髪表面のみにグラデーションが入ります。



テンプルラインを前上がりにとります。 テンプルライン以下は、グラデーションはつきません。

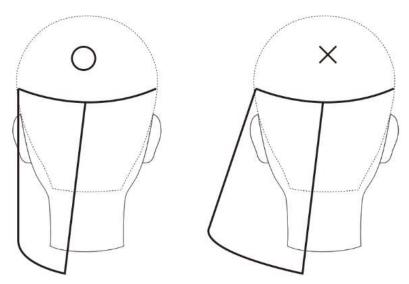
◆C03 「 スライ<u>スワーク</u> 」



テンプルラインをガイドスライスとし、 テンプルラインに対して垂直にシェーピングします。

シェーピング方向に対して直角にカットします。

◆CO4 「 シェーピング時の注意点 」



パネルを持ち上げない様に注意しましょう。 パネルを持ち上げる角度がバラつくと均等なグラデーションが 入りません。

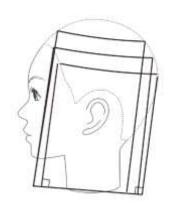
◆C05 「 カット動画① 」



均等のグラデーションを入れる為、

常に一定のシェーピング角度を保つ必要があります。

均等な角度を保つためにもスライス幅は左右対称に丁寧に取りましょう。



常に一定のシェーピング角度を保ちながら 均等にグラデーションを入れていきましょう。



動画リンク

◆CO6 「 ベースカット終了 」





動画リンク

◆C07 「 シェーピングによるグラデーションの完成 」

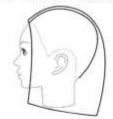




動画リンク

Gradation 《シェーピングによるグラデーション》

≪ベースカット≫ワンレングス水平



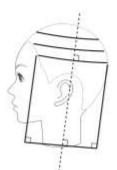
≪ブロッキング≫

※テンプルライン以下は グラデーションはつかない



テンプルラインを前上がりに取る

≪スライスワーク≫



※テンプルラインをガイドラインとして テンブルラインに対して垂直に シェービングし、シェービング方向に 対して変角にかっとする。

≪注意事項≫

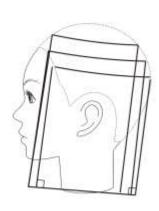




※パネルをもち上げないように注意!

≪カット≫

上記に注意しながら常に一定のシェーピング角度 を保ちながら均等にグラデーションを入れていく。



- 3	ノて・			
3				
į				
- 3	1			
3				
į				
- ŝ				
- 3	1			
- 3	1			
- 3	1			
1				
3				
3	1			
3				
3				
j				
ŝ				
3				
-3	:			

3.2.2.5.エレベーションによるグラデーション

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR映像教材テキストS5・エレベーションによるグラデーション 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

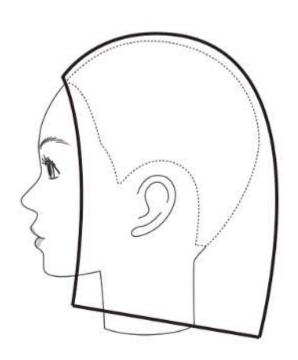
2022年2月版 Verl.01

◆COI 「 グラデーションの説明 」

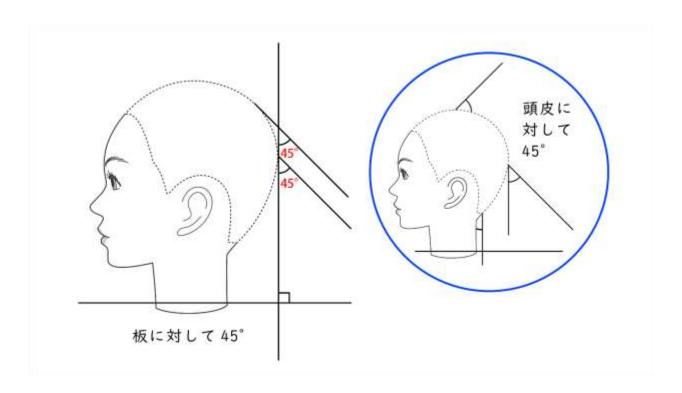


前上がりのワンレングスをベースに「エレベーション」という方法で、 表面にグラデーションをいれていきます。

※アンダーセクションには、グラデーションは入りません。

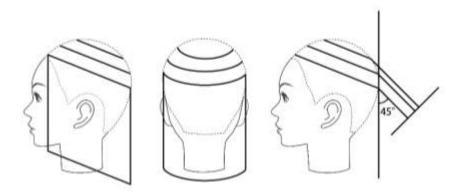


◆CO2 「 板に対して45°と頭皮に対して45° 」



床から垂直のラインに対して45°の事を「板に対して45°」と表現します。 頭皮に対して45°と板に対いて45°では、 引き出す角度が異なりますので注意しましょう。

◆CO3 「 ブロッキングとスライスワーク 」

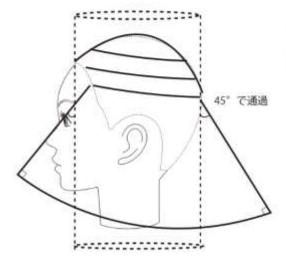


- ●スライスはテンプルラインと平行
- ●アンダーセクションにはグラデーションは入らない
- ●板 45° でカット

テンプルラインは、カットラインと平行に前上がりにとります。 ミドルセクションから切り始めますが、

スライスはテンプルラインと平行にとります。

※テンプルライン以下はグラデーションがつきません。 テンプルラインより上にグラデーションがつきます。



※頭の周りに筒があると想定し、 その筒を通過する毛髪が筒を 45° で通過して、直角にカットする。

> スライスはテンブルライン と平行に取る

スライスワーク

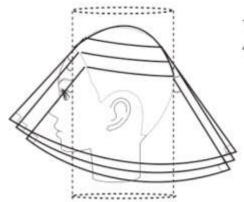
スライスはテンプルラインと平行に取っていきます。

※頭の周りに筒があると想定し、

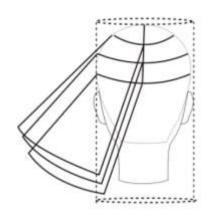
その筒を通過する毛髪が筒を 45°で通過して、直角にカットする。

◆CO4 「 カット動画① 」





下のバネルをガイドに 45°に引出してカットします。



逆サイドも同様にカットする。



動画リンク

◆C05 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆CO6 「 エレベーションによるグラデーションの完成 」



※ジョイスティックで回転

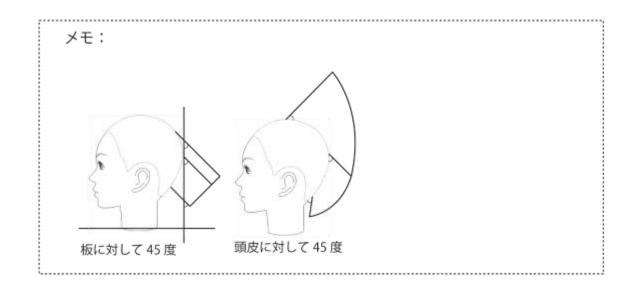
エレベーションでグラデーションを入れた、前上がりグラデーションスタイルの完成です。



動画リンク

Gradation 《エレベーションによるグラデーション》

≪カット≫ ≪ベースカット≫ワンレングス前上がり A..... 下のパネルをガイドに 45°に引出してカットします。 ≪ブロッキング≫ ※テンプルライン以下は グラデーションはつかない ļ...... テンプルラインを前上がりに取る ≪スライスワーク≫ 逆サイドも同様にカットする。 A..... ※頭の周りに筒があると想定し、 その筒を通過する毛髪が筒を 45* で通過して、直角にカットする。 45° で通道 スライスはテンブルライン



と平行に取る

b-----

3.2.2.6.ピボッティングによるグラデーション

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

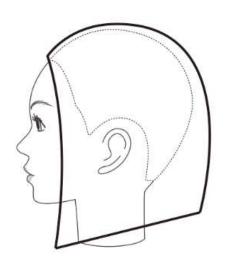
VR映像教材テキストS6・ピボッティングによるグラデーション 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

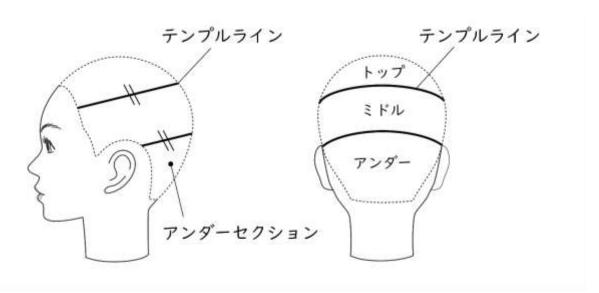
◆COI 「 グラデーションの説明 」



前下がりのワンレングスをベースにピボッティングスライスで バックのアンダーセクションにグラデーションをいれていきます。



◆CO2 「 ブロッキング 」



左右のこめかみをつないだテンプルラインは、 カットラインと平行に前下がりにとります。 テンプルラインと平行に耳上の高さで、アンダーセクションを 分けとります。



①テンプルラインを希望のサイドの カットラインと平行にとります。

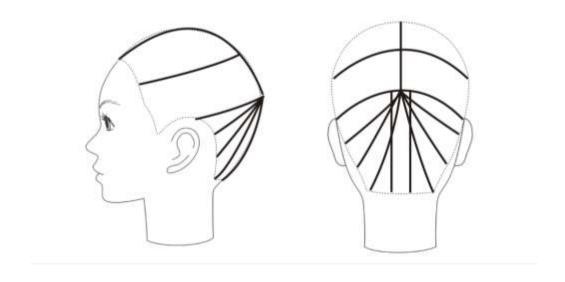


②テンプルラインと平行に 耳上の高さで アンダーセクションをとります。

CO3 「 スライスワーク 」

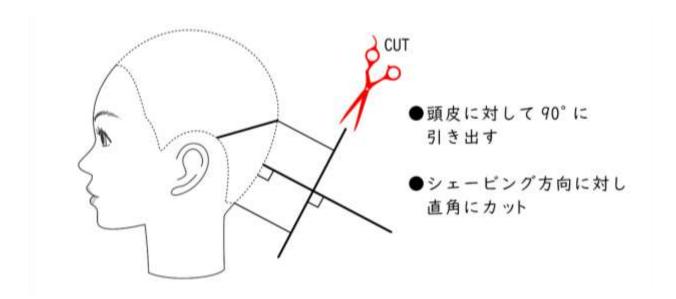


アンダーセクションは、センターから放射状にグラデーションをいれて ミドルからトップセクションは、テンプルラインと平行にスライスを とります。



センターから放射状にスライスをとります。

◆C04 「 ガイド <u>」</u>



アンダーセクションのバックセンターを

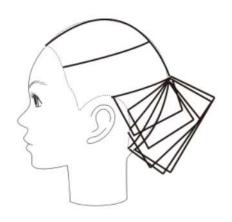
スライス幅 I. $5 cm \sim 2 cm$ で縦スライスをとりガイドをつくります。 頭皮に対して90°に引き出し、

ネープの長さに合わせてシャーピング方向に対して直角にカットします。

◆C05 「 カット動画① 」



ガイドラインを基本に放射状にスライスを展開していきます。

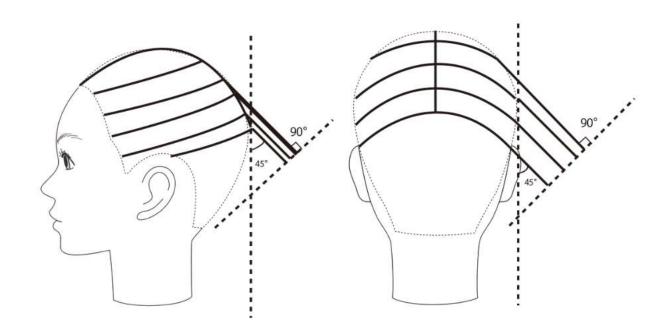


※ガイドラインを規準に放射状に展開して 切り進めましょう



動画リンク

◆CO6 「 ミドルセクション~トップセクション 」



ミドルセクションからは、テンプルラインと平行にスライスをとり、板に対して45°の角度に引き出しシェーピング方向に対して直角にカットします。

◆C07 「<u>カット動画②</u>」

ミドルセクション~トップのカット



このスタイルの場合、

トップセクションはほとんどグラデーションがはいりません。 頭皮に対してではなく、板に対して 45°ですので注意しましょう。



動画リンク

◆C08 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆CO9 「 ピボッティングによるグラデーションの完成 」



※ジョイスティックで回転

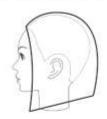
バックのアンダーセクションにグラデーションを入れた 前下がりグラデーションスタイルの完成です。



動画リンク

Gradation ≪ピボッティングによるグラデーション≫

≪ベースカット≫ワンレングス前下がり



≪ブロッキング≫

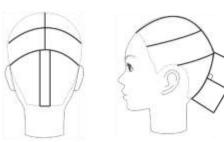
①テンプルラインを希望のサイドの のカットラインと平行にとる。



②テンプルラインと平行に 耳上高さでアンダーセクション

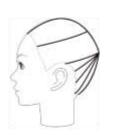


メモ:



※頭皮に対して90°に引出す。 シェービング方向に対して直角にカットする。

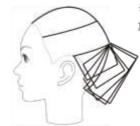
≪アンダーセクションのスライスワーク≫





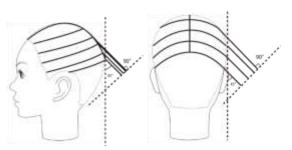
センターから放射状にスライスをとる。

≪アンダーセクションのカット≫



※ガイドラインを規準に 放射状に展開して、切進める。

≪ミドルセクション・トップセクションのカット≫



ミドルセクションからはテンブルラインと平行に スライスを取り、板に対した 45°の角度に引出し 直角にカットします。

3.2.2.7.フロントレイヤー

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR映像教材テキスト【 S7・フロントレイヤー 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

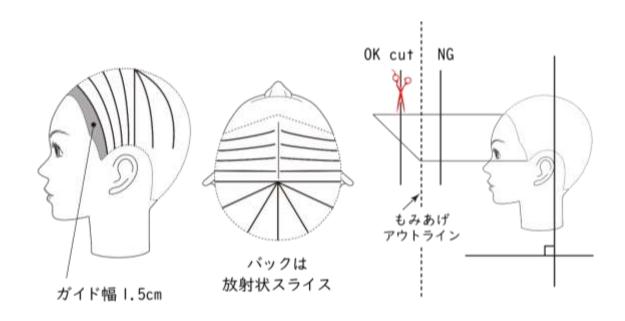
2022年2月版 Verl.02

◆COI 「 レイヤーについて 」



ワンレングスをベースに、 顔周りのフロント部分にのみ段が入るフロントレイヤーを切っていきます。 耳から下のアンダーセクションには段をいれません。

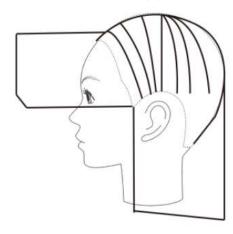
◆C02 「 スライスワーク 」



ブロッキングはとりません。

ガイドは、フェイスラインに沿って I. 5 c m幅でスライスをとり、 床と平行に引き出し、シェーピングに対して直角にカットします。

フェイスラインにそったスライスラインから イヤーツーイヤーラインまでに徐々に縦スライスに変化していきます。 イヤーツーイヤーラインから後は放射状にスライスを取っていきます。



CO3 「 カット動画() 」

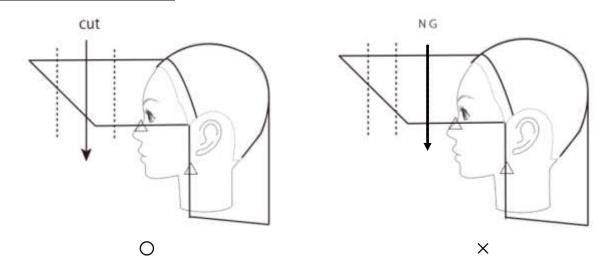


フェイスラインのガイドを作る際、 アウトラインになるもみあげ部分よりも外側で切りましょう。 アウトラインの手前で切ると、部分的にグラデーションが 入ってしまいます。



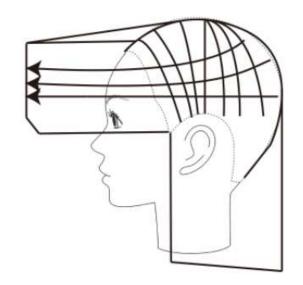
動画リンク

●ガイドライン注意事項



フェイスラインにそって約 I.5cm でスライスを床と平行にとり、 もみあげの毛髪よりも外側で垂直にカットしましょう。

●カットの注意事項



全てガイドラインに引き込んでカットしましょう。 バックは頭の丸みにそってシェーピングします。

◆CO4 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆C05 「 フロントレイヤーの完成 」



※ジョイスティックで回転

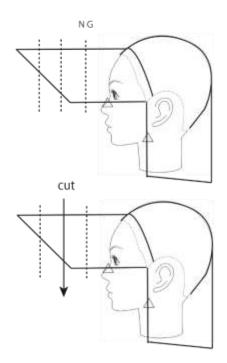
フロント側のみに段を入れたフロントレイヤーの完成です。



動画リンク

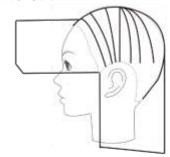
Layer ≪フロント≫

≪ベースカット≫ ワンレングス
≪ブロッキング なし≫
≪ガイドライン≫



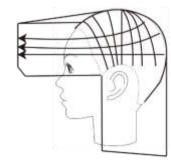
フェイスラインにそって約 1.5cm で スライスを床と平行にとり、 もみあげの毛髪よりも外側で垂直にカットする。

≪スライス≫



フェイスラインにそったスライスラインから イヤーツーイヤーラインまでに徐々に縦スライスに変化していく。 イヤーツーイヤーラインから後は放射状にスライスを取っていく。

≪カット≫



全てガイドラインに引き込んでカットする。 バックは頭の丸みにそってシェーピングする。

メモ:	
i	

3.2.2.8.スクエアーレイヤー

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

V R 映像教材テキスト 【 S 8・スクエア―レイヤー 】

> 学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

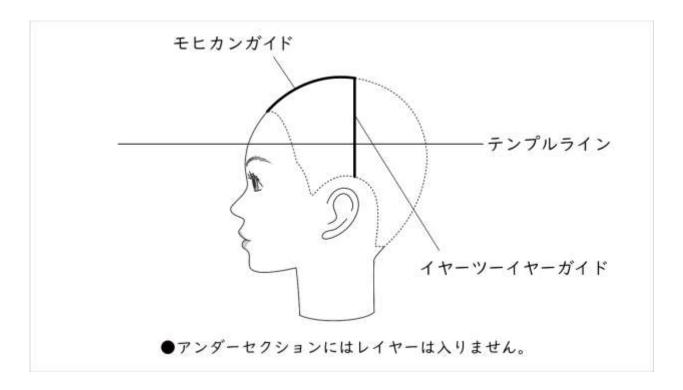
> > 2022年2月版 Verl.02

◆COI 「 レイヤーについて 」



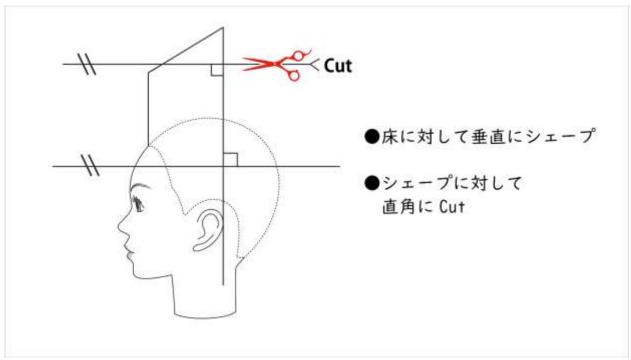
ワンレングスベースにフロントからバックにかけて頭を囲うように 表面に段がはいったレイヤースタイルをきります。 アンダーセクションには段をいれません。 ※耳から下のアンダーセクションにはレイヤーは入らない。

◆C02 「 ガイド 」



ブロッキングはとりません。 まずはガイドラインをつくります。 モヒカンラインとイヤーツーイヤーがガイドになります。

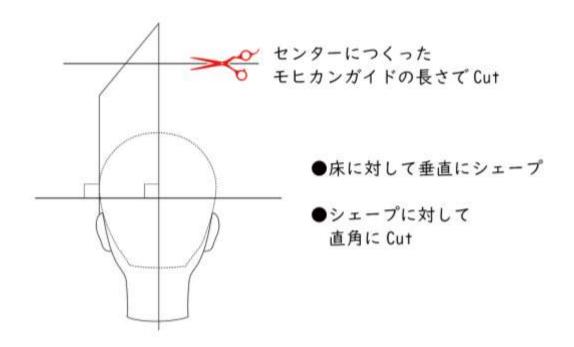
◆CO3 「 モヒカンガイド 」



モヒカンガイドは、

スライス幅 I. 5 c m ほどを床に対して垂直にシェープして、 床と平行にカットします。

◆CO4 「 イヤーツーイヤーガイド 」



イヤーツーイヤーも

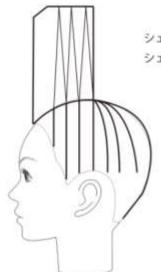
スライス幅 I. 5 c m ほどを床に対して垂直にシェープし モヒカンガイドの長さで床と平行にカットします。

左右両方にガイドをつくります。

※アウトラインを切らない様に注意します。

◆C05 「 カット動画① 」





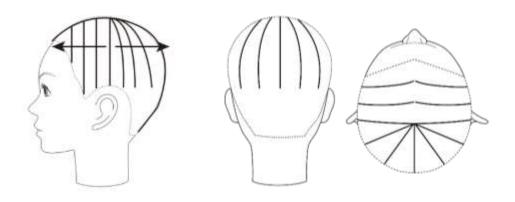
シェーピング方向・・・カットラインに直角 シェーピング角度・・・真上(接点)

モヒカンガイド I, 5cm~2 cmの幅のガイドを取って 希望する長さで床と垂直にカットしましょう。



動画リンク

◆C06 「 ス<u>ライス 」</u>



バックは放射状スライス

床に対して垂直にシェープし、イヤーツーイヤーガイドから 縦スライスでフロント側へ切り進みます。

イヤーツーイヤーラインから後は、放射状にスライスを取っていきます。イヤーツーイヤーラインを起点にカットを進めましょう。

◆CO7 「 カット動画② 」



まずサイド方面に イヤーツーイヤーガイドから縦スライスでカットしていきます。

バックサイドは

放射状にスライスを取り、床と垂直に引き出してカットしていきます。



動画リンク

◆C08 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆C09 「 スクエアレイヤーの完成 」



※ジョイスティックで回転

表面のみに段を入れたスクエアレイヤーの完成です。



動画リンク

Layer ≪スクエアー≫

≪ベースカット≫ ワンレングス

≪ブロッキング なし≫

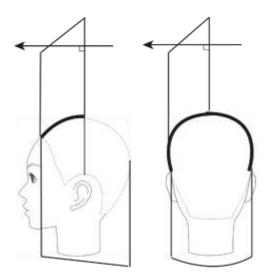
≪ガイドライン≫ がイドラインは2つ取る ①モヒカンガイド

②イヤーツーイヤーガイド

イヤーツーイヤーガイド

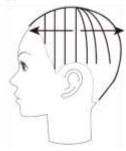
モヒカンガイド





①②共に床に垂直に引出し、カットする。②は左右両方にガイドをつくる。※アウトラインを切らないように注意する。

≪スライス≫



フロントサイドは縦スライスでカットしていく。 イヤーツーイヤーラインから後は放射状にスライスを取っていく。 イヤーツーイヤーラインを起点にカットを進めていく。

≪カット≫



シェーピング方向・・・カットラインに直角 シェーピング角度・・・真上 (接点)

₸:	
	l

3.2.2.9.セイムレイヤー

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

> VR映像教材テキスト 【 S9・セイムレイヤー 】

> > 学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

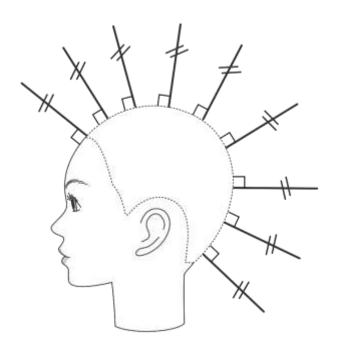
> > > 2022年2月版 Verl.02

◆COI 「 セイムレイヤー 」



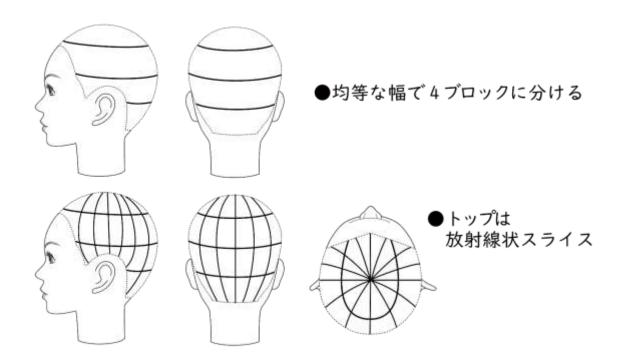
髪全体に均等な段が入るセイムレイヤーを切ります。

◆C 0 2 「 セイムレイヤーとは 」



頭皮に対して90°に毛を引き出したとき、 すべての髪の長さが均等になっている状態をセイムレイヤーと言います。 ※セイムレングスとも呼びます。

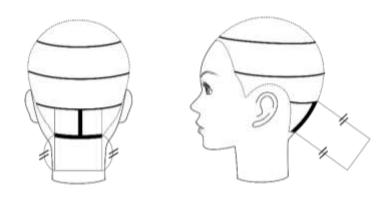
CO3 「 ブロッキング 」



ブロッキングは均等な幅になるように4ブロックに分けます。 スライスは、今回はすべて縦スライスでとります。

◆CO4 「 ガイドとスライス 」

<u>Oガイド</u>

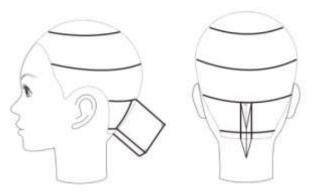


①横スライス



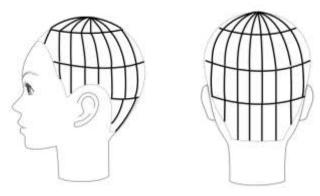
横スライスをネープに約 I. 5 c mで取り、 床に対して並行に希望の長さで切ります。

②縦スライス



バックセンターの中心を縦スライス幅 I. 5 c mで取り 頭皮に対して 9 0°に引き出し、 ①横スライスを基準に垂直にカットします。

〇スライス



今回はすべて縦スライスで取ります。

◆C05 「 カット動画 」

ガイド ネープセクションのカット



バックセンターの中心を縦スライスにて スライス幅 I.5cmで頭皮に対して90°に引き出し 最初に切ったガイドの長さで シェープに対して垂直にカットします。



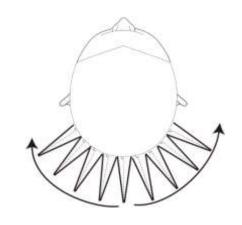
動画リンク

◆CO6 「 カッ<u>ト動画 」</u>

ミドルセクションとトップセクションのカット



ネープのバックセンターのガイドを基準に すべてのパネルを縦スライスで頭皮に対して90°に引き出し、 オンベースでカットしていきます。





動画リンク

◆C07 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆C08 「 セイムレイヤー完成 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

Layer ≪セイム≫

≪ブロッキング≫



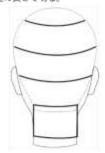


均等な幅で、4ブロックに分け取る。

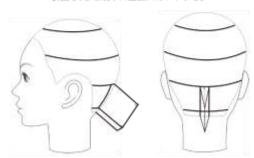
≪ガイドライン≫ ^{①横スライス} ②縦スライス

①横スライスをネープに約1.5cmで取り、 床に対して平行に希望の長さで切る。





②バックセンターの中心を縦スライス 幅 1.5cm で取り、頭皮に対して 90° に 引出し、①を規準に垂直にカットする。

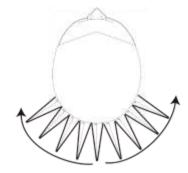


≪ネープエリアのスライス≫





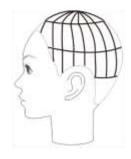
≪ネープエリアのカット≫



各スライス頭皮に対して90°に引出てカット することにより、全ての長さが同じになる。

≪上部のスライスとカット≫

※トップエリアは放射状に スライスを取る。





スライス、カット共にネーブエリアと同じ 工程でトップエリアまでカットしていく。

3.2.2.10.刈り上げ

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

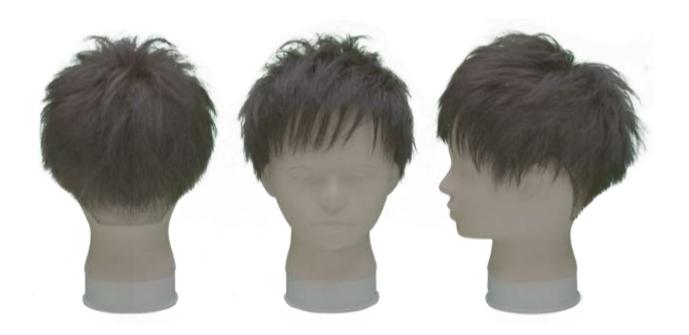
「VR・AR等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

V R 映像教材テキスト【 S I O・刈り上げ 】

学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

2022年2月版 Verl.01

◆COI 「 刈り上げ 」

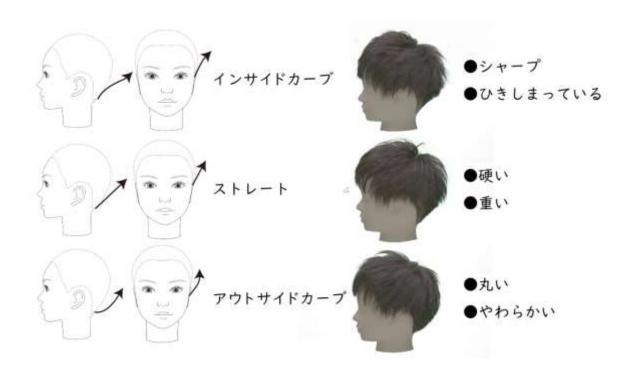


刈り上げとは、ハサミやバリカンを使いサイドや耳周り、バックの襟足近く を短く切りそろえることです。

0 m m ~ 1. 2 m m ほどに切りそろえる、

もしくはグラデーション状につなげるカットです。

◆CO2 「 刈り上げの種類と印象 」



刈り上げは、長さやアウトラインのカーブによって与える印象が 変わります。

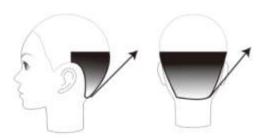
◆C03 「 カット動画① 」00:00~03:30

インサイドカーブ

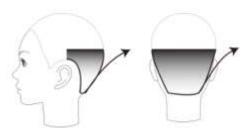


アウトサイドや柔らかいメンズのショートスタイルの アンダーセクションにインサイドカーブで刈り上げをいれます。 約6mm~ミドルセクションにつなぎます。

ネープ生え際の部分の毛髪を6mm (コームの厚み) にカットします。



ミドルエリアの毛髪に繋げるようにまずストレートでカット ※重心移動でコームとシザースは平行移動させて刈り上げる。



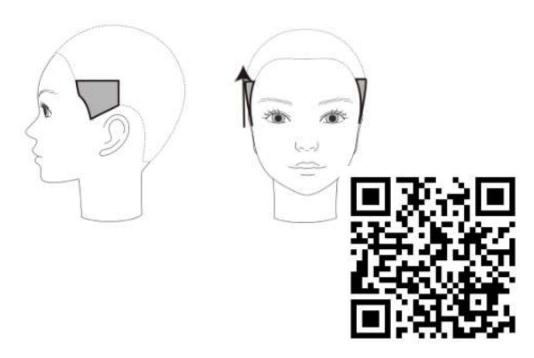
ストレートでカットした刈り上げをインサイドカーブにしていく ※インサイドカーブはネープが引き締まった印象になる。

CO4 「 カット動画① 」O3:30~

サイドのツーブロック



○6 mmのツーブロック サイドエリア全体を 6 mmでカット(上の髪の毛とは繋げない) 左右、同じ長さで同じ高さまで刈り上げていきます。



動画リンク

◆C05 「 刈り上げの完成 」



サイド3mmのツーブロック ネープは5mmのインサイドカーブでの刈り上げの完成です。



動画リンク

刈り上げ

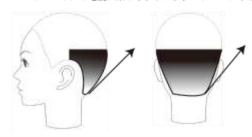
刈り上げはハサミやバリカンを使い、サイドや耳まわり、バックの襟足近くを短く切りそろえる事です。 0 mm~ 1.2 mm位までの指の厚み以下の長さにするグラデーション技法の一種です。

≪ガイドになる長さのカット≫

ネーブ生え際の部分の毛髪を6mm(コームの厚み) にカット

≪刈り上げカット 1≫

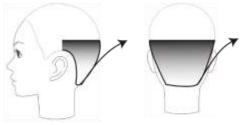
ミドルエリアの毛髪に繋げるようにまずストレートでカット



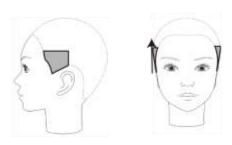
※重心移動でコームとシザースは 平行移動させて刈り上げる。

≪刈り上げカット2≫

ストレートでカットした刈り上げを インサイドカーブにしていく

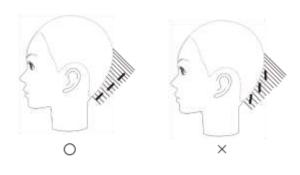


≪サイドのツーブロックカット≫



6 mmのツーブロック サイドエリア全体を 6 mmでカット (上の髪の毛とは繋げない)

注意事項: コームはカットラインと平行



メモ:	

3.2.3.スタイルカット

3.2.3.1.ミディアムレングス

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR映像教材テキスト【SII・スタイルカット ミディアムレングス】

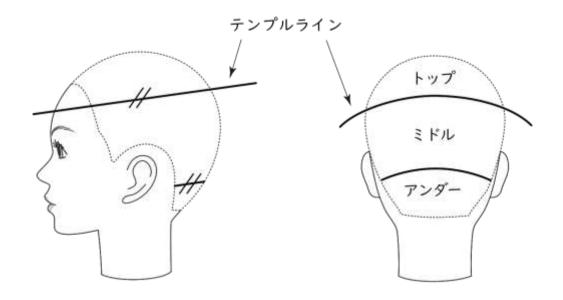
学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

2022年2月版 Verl.02

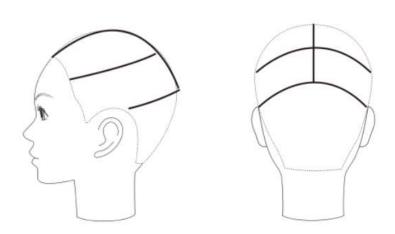


前下がりのグラデーションのヘアスタイルを作り、 バックのアンダーセクションにグラデーション、 顔周りのフロント部分にレイヤーの入ったスタイルです。

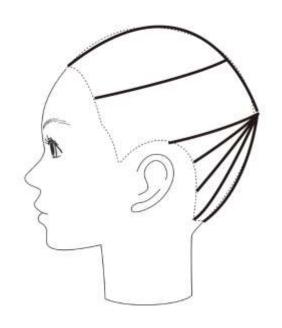
◆C02 「 ブロッキング 」

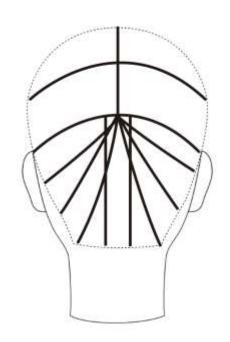


左右のこめかみをつないだテンプルラインは 仕上がりのカットラインをイメージして前下がりにとります。 アンダーセクションも盆のくぼ少し上あたりから前下がりにとります。



♦C0<u>3 「 スライス 」</u>





アンダーセクションは、 センターから放射状にピボッティングスライス ミドルセクションからトップセクションは、 テンプルラインと平行にスライスを取ります。

◆CO4・5・6 「 カット動画① 」



最初に再度の一番長い部分の長さを決め、 そこに合わせてワンレングスを切ります。 イングラデーションを入れる必要がないので 自然に落ちる位置に回り込んで切りそろえます。



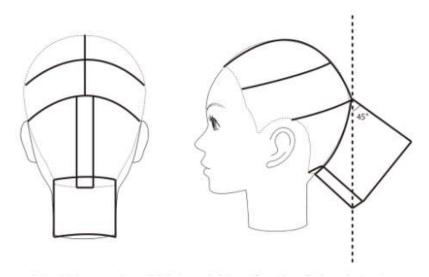
動画リンク

○ネープの長さを設定する



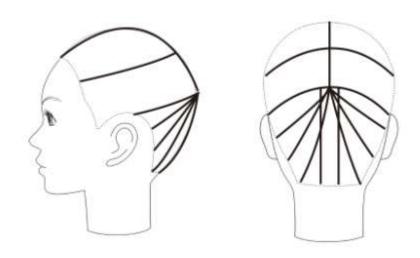
ネープの長さを設定するためにネープに横スライスで 希望の長さ・角度でワンレングスのガイドラインを切ります。

〇アンダーセクションのピボッティングによるグラデーションを切ります

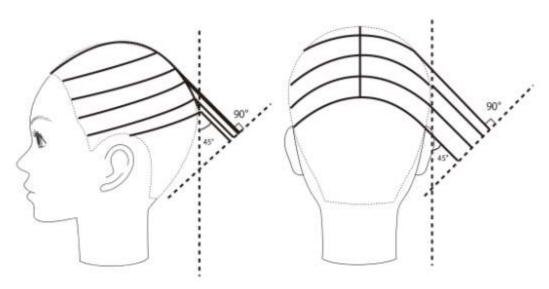


アンダーセクションのバックセンターを縦スライスで 頭皮に対して90°に引き出しガイドラインを切ります。

〇ガイドラインを基本に放射状にスライスを展開していきます。

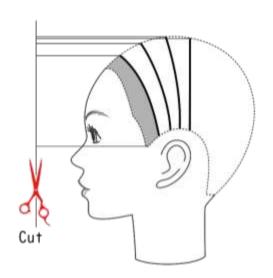


○ミドルセクションとトップセクションのカット



ミドルセクションとトップセクションをテンプルラインと平行に取り 板に対して45°のグラデーションをカットしていきます

◆CO7 「 フロントレイヤー 」



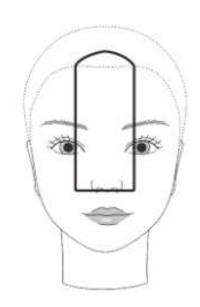


もみあげ部分は、

前上がりのアウトラインを切り落とさないように注意します。 フェイスラインにガイド I. 5 c m ~ 2 c m で取り 縦スライスで床と平行に前方に引き出しカットします。

◆C08 「 カット動画② 」





黒目の幅で三角ベースを取り、 鼻先の長さで前髪を作ります。



動画リンク

◆C 0 9 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆CIO 「 スタイルカット・ミディアムレングス完成 」



※ジョイスティックで回転

ミディアムレングスのスタイルカットの完成です。



動画リンク

スタイルカット 《フロントレイヤー on ピボッティンググラ》

≪ブロッキング≫

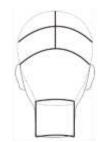
①テンブルラインを希望のサイドの のカットラインと平行にとる。



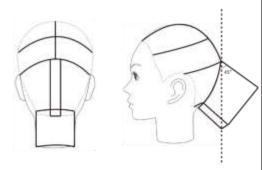
②テンプルラインと平行に 盆のくぼの少し上あたりから



≪ガイドライン≫



前下がりのガイドを作ります。



※板に対して 45° に引出し、上記のガイドの長さにあわせ、 オンベースでカットする。

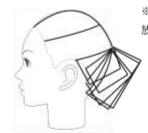
≪アンダーセクションのスライスワーク≫





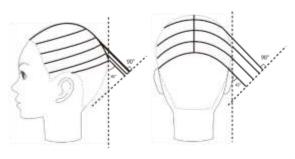
センターから放射状にスライスをとる。

≪アンダーセクションのカット≫



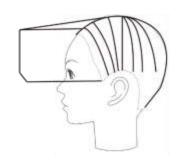
※ガイドラインを規準に 放射状に展開して、切進める。

≪ミドルセクション・トップセクションのカット≫



ミドルセクションからはテンブルラインと平行に スライスを取り、板に対した 45°の角度に引出し 直角にカットします。

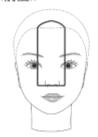
≪フロントレイヤー≫



フェイスラインにガイドを取り縦スライスで 床と平行に前方に引き出しカットする。

※もみあげ部分は前上がりのアウトラインを切り落とさないように注意

≪前髪≫



黒目のを規準に長さは 鼻先で前髪を作る

3.2.3.2.ショートスタイル

2021 年度文部科学省委託事業 専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による 美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR映像教材テキスト【SI2・スタイルカット・ショートスタイル】

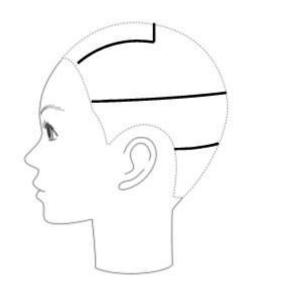
学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

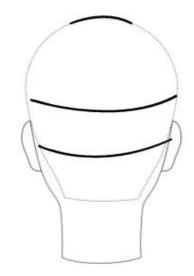
2022年2月版 Verl.02



アンダーセクションからミドルセクションにグラデーション トップセクションにレイヤーが入った男性向けショートスタイルを作りま す。

◆C02 「 ブロッキング 」



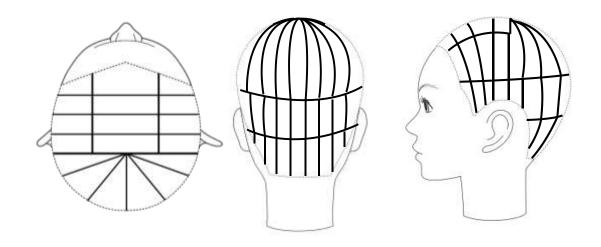


テンプルラインは床と平行にとります。

アンダーセクションは、頭部が一番突き出ている位置からの延長で 床平行にわけとります。

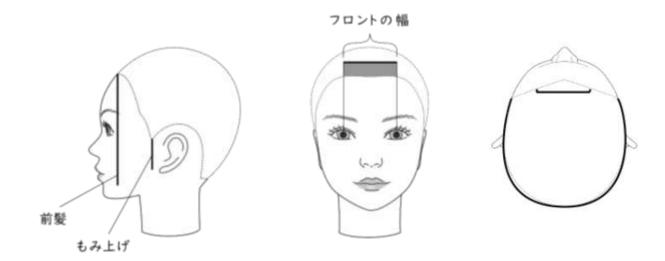
前髪部分は、別にわけとります。

◆C03 「 スライス 」



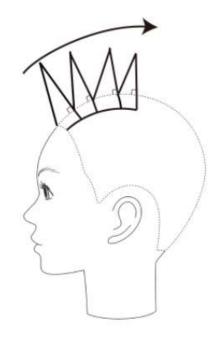
スライスはすべて縦スライスで取ります。

◆C 0 4 「 ガイド (前髪) 」



最初に前髪の長さを決めます。 黒目の幅で横スライスをとりガイドにします。 もみあげの長さも決めておきます。

◆C05 「 前髪 」



トップセクションのセンターを 2 cmの横スライスで頭皮に対して 9 0° に引き出し 次のパネルにオーバーラップしてトップまで切り進めます。 I パネル後ろにオーバーラップすることで フロント側が長くトップが短いレイヤーが入ります。

◆CO6 「 カット動画① 」



前髪は、目にぎりぎりかかる長さで切ります。

前髪をガイドラインにするために頭皮から90°に引き出し切りそろえます。

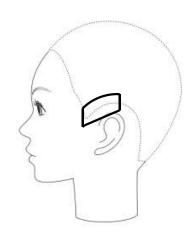
次からは前髪をガイドラインに

後方パネルにオーバーラップして頭頂部分までカットしていきます。



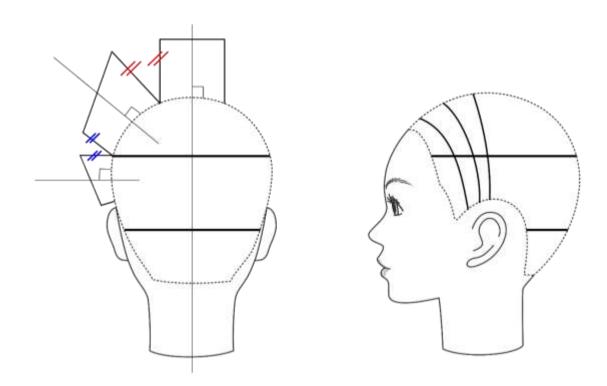
動画リンク

◆C07 「 ガイド(サイド) 」



もみ上げを耳に少し掛かる長さにカットして、イヤーツーイヤーのところまでカットします。

◆C08 「 スライス 」



イヤーツーイヤーガイドを軸に縦スライスで フロント側のミドルセクションを切り進めます。

◆C09 「 カット動画② 」

サイドのカット

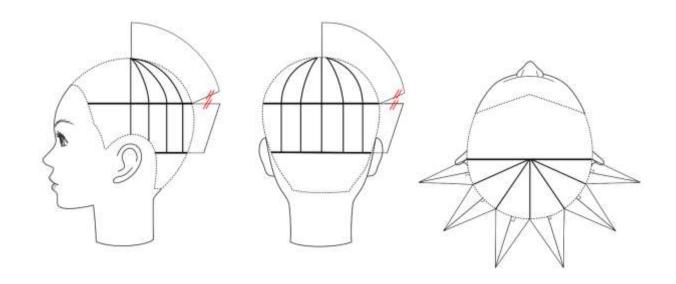


トップセクションのセンター同様に パネルを後ろにオーバーラップしながら切り進めます。



動画リンク

◆CIO 「 トップ・ミドルセクションのカット 」



バックセクションのトップは 放射状に頭皮に対して90°(オンベース)に引き出しカットします。 ミドルセクションもフロント側からの延長で縦スライスに引き出し オンベースでカットします。

◆CII 「 カット動画③ 」

バック~ミドルセクションのカット

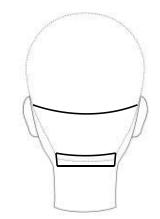


頭皮に対して90°オンベースを意識しましょう。

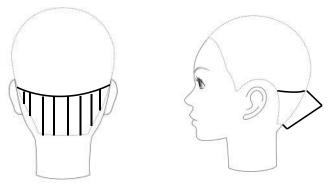


動画リンク

◆C | 2 「 アンダーセクションのカット解説 」



ネープの長さを決める



ネープとミドルセクションを繋げる

◆C | 3 「 アンダーセクションのカット 」



全て縦スライスでカットします。



動画リンク

◆C | 4 「 ベースカット終了 」



※ジョイスティックで回転



動画リンク

◆C I 5 「 スタイルカット・ショートスタイル完成 」



※ジョイスティックで回転

表面に段を入れたスクエアレイヤーの完成です。



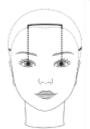
動画リンク

SHORT STYLE 《メンズ》

≪前髪のカット≫

前髪ガイド

目の幅で目の長さでカットし、 頭皮に対して90°にもち上げて再座カットする。





≪センター部分のカット≫



1 パネル後にオーバーラップすることで、 フロントが長くトップに行くにつれて 短くなるレイヤーが入ります。

≪サイドのカット≫ 長さの設定



もみ上げを耳に少し掛かる 長さにカットして、 イヤーツーイヤーのところまで カットします。

イヤーツーイヤーガイド



トップの長さとサイドの長さ を繋げていきます。

サイドのカット



イヤーツーイヤーから フロントに向けてカットしていきます。

※両サイドカットする。

≪トップ・ミドルのカット≫



トップ・ミドル共にを イヤーツーイヤーをガイド にサイドからバックセンターに カットしていく。

≪アンダーセクションのカット≫ ネープの長さのガイド



ネープに 1.5cm 位の 長さのガイドを作る





ネープのガイドとミドルの長さを繋げていく